

町政一般質問通告一覧表

※新型コロナウイルス感染症対策として一般質問の持ち時間は1人40分です。

令和2年9月定例会

令和2年9月17日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	未だ終息の兆しさえない新型コロナウイルス感染に対する今後の本町の対応策は	新型コロナウイルス感染症対策として、本町は支援策事業にて所管別対応で、34項目（13項目は現在事業取り組み、21項目は新規事業として審議調査中）を実施計画なされています。現在のところ本町では、幸いにして新型コロナウイルス感染者ゼロであります。長崎県の市町では第二波のウイルス拡散にて増加傾向で、本町においてもいつ感染者が出て不思議ではない状況であります。そこで新型コロナウイルス感染症のリスクがある医療・介護現場で勤められている、本町在住の医療従事者（町内外）に対して支援策事業として慰労金を支給してはいかがでしょうか。	町長	4番 長谷川 忠 (一問一答)
	台風・大雨災害時における広報無線放送の重要性は計り知れない。災害避難時の体制は	本町の全域に広報として定着している、広報無線放送が聴き取りにくい地域があることはご存知でしょうが、台風・大雨災害が頻繁に発生するこの時期に、本町民にとって重要な情報源として役割を果たしています。しかしながら、暴風雨時には広報無線放送の音声は打ち消される状況であります。本町は、聴き取りにくい場合は民放テレビNBCにてデータ放送の中、メニュー欄の自治体情報として閲覧出来ますが、高齢者などの1人暮らしの方には緊急事態における個々の対応策は、どのようにお考えですか。		
2	給食センターの今後の予定はどのように	1) 給食センター建設候補地として、北部運動公園を予定し委員会で報告した後に、北部体育館にて住民説明会を2度開催し、住民の方より建設反対の意見があった。2度目の説明会でも、建設反対意見、また賛成の意見もあったが、町長は6月定例会で北部運動公園には建設はしないと表明したが、給食センター建設はどのように計画するのか。	町長 教育長	9番 淡田 邦夫 (一問一答)
	第6次佐々町総合計画後期基本計画の実施状況はどうだったか	1) 第6次佐々町総合計画・後期基本計画は2016年～2020年（令和2年）まもなく5ヶ年が経過しようとしている。実施計画書には事業の進捗状況や財政状況を勘案し、毎年度ローリング方式により、見直しを行うとなっているが、どのように行ったのか。	町長 担当課長	
3	避難勧告等に伴う避難所への避難の状況について	・令和元年8月に避難準備情報が発出され避難所が開設されました。その後、避難勧告が全町民に発出されました。避難者は最大で29人でした。また令和2年7月に避難準備情報が発出され避難所を開設されましたが、実際に避難された状況の報告では避難者は最大で12世帯19人でした。また、台風9号により9月2日13時に避難準備情報を発出され避難所を開設された時は5世帯9人でした。台風10号もどのような状況だったか気になります。そこで、災害時要援護者は何人居られるのか。また、広報無線での呼びかけや新型コロナへの対応等を含め、どのような対策を考えておられるのかお尋ねしたい。	町長 担当課長	2番 浜野 亘 (一問一答)

番号	質問事項 (質問名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
3	業務委託及び公共工事の入札の在り方について	<p>・過去に入札の問題点を指摘していましたが、改善がみられないので再度質問をさせて頂く。消防詰所の設計業務において、8月21日に入札が実施され3社が失格で超過が1社となった。その後26日に入札が実施され2社が最低制限で失格になり1社が超過、失格と100万円以上の差があった業者が落札された。改善すべきと思ってお尋ねしたい。</p> <p>・8月5日に入札された2件の町内会集会所の外壁改修工事について、超過2社、及び辞退1社となっておりますが、町内業者を指名して超過とは腑に落ちませんが、入札結果の書類を見つけれなかったため、5日の前には入札はなかったのか確認しながらお尋ねしたい。</p>	町長 担当課長	2番 浜野 亘 (一問一答)
4	新型コロナ対策について	<p>①災害発生時の避難所における感染対策について、交流センターへのエアコン設置ほか</p> <p>②生活保護世帯のエアコン設置・現状と今後の対応について</p> <p>③小中学校児童生徒の三密防止にむけて・少人数学級の実現に向けて</p> <p>④PCR検査受検体制の拡充について</p>	町長	3番 永田 勝美 (一問一答)
	町内交通の整備について	<p>①フレイル予防（移動支援）の今後の発展方向、目的・対象・展望など</p> <p>②循環バスの今後について</p>		
	くらしと子育て支援について	<p>①国民健康保険減免制度の活用について、現状と対応</p> <p>②保育所副食費の無償化、小中学校児童生徒の給食費無償化について</p> <p>③失業・休業要請・学校休校などの影響で、収入が大幅に減少した世帯への対応について</p> <p>④高校生・学生・専門学校生などへの支援、給付型奨学金制度について</p>		
5	まちづくりについて	<p>○本町が、都市機能を維持し、住む人、訪れる人にとって、良好で快適な環境であるために、都市計画マスタープラン、立地適正化計画策定支援事業を計画されていますが、20年間を見据えて事業を行う上で、やはり今の現状の把握が一番大事になってきます。そこで、長年、町長としてまちづくりに取り組んでこられた町長としての考えをお聞かせください。又、都市計画マスタープラン作成の上で特に地域と密着した都市計画の方針が必要ではないかと思うが、どうですか。</p>	町長	7番 橋本 義雄 (一問一答)
	古川岳観光スポットの生かし方について	<p>○まず、30年度に一般質問をした際、雑木が覆い景色が見えにくいので伐採をお願いしていたが、されたのか、その後の管理はどうされているのかお聞かせください。せっかくある観光スポット、歴史的背景を生かした全長3.3kmに及ぶ古川岳遊歩道の活用を考えてはどうか。新型コロナウイルス感染症防止対策として健康づくり体力づくりに役に立つのではないか。</p>		

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
5	町有地・公園管理について	○7月から愛護団体制度が始まり、公園・道路・町有地など清掃を行われていますが、急斜面とか、取り組みがなされていない箇所は放置されています。たとえば、さざん花団地の法面、さざん花団地の東側は、個人のボランティアでいつも綺麗に草刈り清掃されています。しかし北側（佐々川側）は、カヤ、カズラが覆っています。産業経済課で有害駆除を猟友会の方をお願いして捕獲しておられるのに、草木が茂れば、イノシシ、アライグマの寝床になりますので、どのようにお考えかお聞かせください。	町長	7番 橋本 義雄 (一問一答)